

議会だより

SHIBAYAMA

2020
February
No.126



大人になるということは
誰かと生きていくこと

新成人代表「誓いの言葉」より

CONTENTS

12月定例会	2
議会の視点	4
一般質問	7
行政視察報告	14



▲令和初、出初式での機械器具点検

令和元年の災害被害から 「復興」に向けた取組

令和元年第4回芝山町議会定例会（以下、「12月定例会」という。）は、12月10日に招集され、12月13日まで4日間の会期で開催されました。最終日には町長から提案された24議案全てを可決し、全日程を終了しました。

特別職の非常勤職員の厳格化
「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」
一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員として位置付ける職は、法令等の定め以外は、条例により設置された委員会等の委員に厳格化され、条例に定めがない削除される職と新たに条例に位置付ける職が制定されました。

特別職の非常勤職員の厳格化
「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

■議案第15号

◎注目議案！



▲再建中のハウス

【議案第1号】専決処分の承認を求めることについて

台風による具体的な修繕箇所

～台風15号による被害個所の復旧～

Q (小嶋議員) 文教施設災害復旧場所は、具体的にはどこか。

A (学校教育担当課長) 芝山中学校のテニスコート、門扉、フェンス及び芝山小学校の門扉、百葉箱、倉庫です。

A (教育課長) 総合運動場の弓道場のネット、観覧席・相撲場の屋根、公園野球場のライト側の防球ネットなどがあります。

A (子育て・保健衛生担当課長) 第二保育所の雨どい、第三保育所の門扉となります。

【議案第16号】芝山町特別土地保有税審議会条例の廃止について

特別土地保有税はいつからどのように

～特別土地保有税の内容～

Q (小嶋議員) 特別土地保有税とはどのような税か。

A (町民税務課長) バブル期に土地を所有している人に対して、土地転がしを防止するための税です。町では、昭和53年に制定され、実際に賦課徴収されたのは平成期で短い期間です。

Q (小嶋議員) 平成15年に根拠条例が廃止されたが、なぜ町条例の廃止も直ぐに行わなかったか。

A (町民税務課長) また復活の可能性もあるため、様子を見ていました。

12月
定例会

議案審議

12月10日

開会初日に町長より上程された24議案が本会議で審議されました。また議案の概要説明は、12月6日の全員協議会において行われております。(関連P 4)

【議案第15号】特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

4年先の賃金上昇を見越す必要があるのか

～千葉県最低賃金を用いないのは～

Q (岩澤議員) 来年度から報酬日額を6100円から7800円にするが、単純推測で4年先の賃金を見越す必要があるか。

A (総務課長) 今回、会計年度任用職員制度と合わせて、特別職の非常勤職員の職務の厳格化を行い、職務に合った給与を支給すべきと考えています。金額は、近隣市町村の状況も加味しています。

Q (岩澤議員) 現行で、会議が2時間平均で終了とすると、時給換算で約3000円となり、十分ではないか。県の最低賃金に習うべきで、そこまで厳格にする必要があるか。財政が厳しいなら、来年は見送るか反対に下げのべきで、その後上げる等の考え方は出来ないか。

A (総務課長) 厳格化する時期に合わせて行いたいと考えており、時給換算ではその金額になるとは思いますが、委員を会議に招集すると行き帰りの時間もあり結局1日拘束することになります。

災害を乗り越えるために

全員協議会で協議された内容を報告します。

■10月9日

(議員のみの臨時全員協議会)

台風被害による農業支援策拡充の要望書の提出

農業従事者からの様々な被害状況や要望を議員各位から報告を受け、補助金に対する町負担分の補助率のかさ上げを執行部に要望しました。

■10月23日

避難勧告は

問 (小嶋議員) 台風19号の際に避難勧告レベル4が発令されたが15号の際にはなぜ発令されなかったのか。
答 (総務課長) 夜中の避難移動は危険が伴うため発令しませんでした。

問 (平山議員) 被災した農業用

倉庫など、建築確認申請を受けていない建物は対象外と聞いたが、該当させてもらいたい。

答 (町民税務課長) 補助金の対象は住居系のみで倉庫は対象外となっております。農業施設の補助金では別になると思います。

答 (産業振興課長) 資材の倉庫は対象になるが、2年前の災害補助制度の場合でもあった会計検査の対象にもなるため、確認申請は必要になります。

■11月20日

復興助成金は

問 (平山議員) 補助金の受付が業者の都合で間に合わなかった場合はどうなるのか。

答 (産業振興課長) 県と協議してみますが、概算等で提出し漏れないようにします。

問 (岩澤議員) 被害額と補正予

算要求との間にかかりの差があるが。

答 (産業振興課長) 時間的余裕がなく、大まかな数字で計上しています。概算数値で21億円計上しており町負担分として6億円程度と見込んでいます。

■12月6日

(仮称) 実施プランの現在の

検討状況は

問 (小嶋議員) 特区制度を取ることに、農振などの規制緩和はできるのか。

議会の視点

収穫間近のプチトマト▼



答 (県副参事) 開発の計画があっても簡単に除外はできないと認識しています。土地利用計画の実現により、国全体に波及効果、または国際競争力の強化につながれば、可能性はあると思います。

問 (小嶋議員) 財政調整基金の残高が今年度3億1千万円になる見込みだが、来年度は使えないのか。

答 (財政担当課長) 町の標準財政規模は30億円で、その1/10は必ず持っているように指導されています。

議会の視点

12月11日開催された総務常任委員会及び、まちづくり常任委員会で、議長から負託を受けた議案24件を審査しました。

まちづくり常任委員会

早期の災害復旧を

問（實川議員）農業集落排水の台風被害施設の運用経費は、汚水くみ上げ委託よりも発電機の借り上げが安価であり、これからの対応は。

答【まちづくり課長】長期間にわたるなど今回の被災経験を生かして、早い時期の発電機リースや予備的な発電機の購入を検討しています。

問（實川議員）はにわ台からの排水路復旧予算が計上されているが、その他排水路の復旧対応は。

答【まちづくり課長】町でやるべきもの、成田用水でやるもの等、管理区分を協議中です。

答【産業振興課長】軽微なものは成田用水の地元工区で施工していただきます。

問（麻生議員）バルール・ド成田団地内の上下水道処理場施設の建造物収去土地明け渡し請求訴訟の相手方に応答がなかったら。

答【都市計画担当課長】放置するわけにもいかず、最終手段として訴訟を提起しました。

問（川口議員）相手とは接触できない状況か。

答【都市計画担当課長】一度だけ対応できたがそれ以後は接触できていません。

問（伊藤議員）民法上訴訟の相手方として成り立つのか。

答【都市計画担当課長】相手方の丸萬商事が所有権を有しております。

問（實川議員）農業用廃プラスチック処理の方法は。

答【産業振興課長】315 t の処理が必要であり、東金処理場での処理ではまかないきれず一般廃棄物処理を踏まえて新たな処理方法を検討します。

災害復興や労働環境の改善に向けて

総務常任委員会

人権尊重のために

問（内田議員）青年被後見人とは。

答【総務課長】青年後見人制度の中で、知的障害などで自分で財産を守れない方を指します。

問（戸井議員）町職員の障がい者の採用枠は何人か。

答【総務課長】3名です。

問（伊橋議員）町職員の介護休暇の期間はどれくらい取れるのか。

答【総務課副主幹】条例では職員の配偶者と2親等以内の親族に対し、2週間から最長3年までです。

問（伊橋議員）非常勤職員の育児休業は、男女とも同じように申請できるか。

答【総務課長】夫婦そろって取ることも出来ますが、短時間労働や在職1年未満など、一部該当しない条件もあります。

問（坂井議員）今回特別職の非常勤職員の厳格化による条例改正で、日額の報酬額が引き上げられる対象となる委員の数は。

答【総務課長】令和2年からの施行で、対象人数は127人です。

問（戸井議員）坂田苑のデイサービス廃止の理由は。

答【福祉保健課長】職員減少などにより、令和元年7月に事業休止となりました。

▼台風時、はにわ台に設置された下水用発電機(リース)



議員の賛否を公開

令和元年第4回定例会で審議した議案とその結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	上程された 議案・概要・結果 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退	議席番号	議決結果	議会だより掲載ページ														
				①	②	③	④	⑤	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬ 議長			
				坂井慶子	實川嘉一	麻生孝之	岩澤達弥	伊藤 栄	小嶋秀樹	戸井沢夫	石田謙一	内田白民	平山 弘	川口幸雄	伊橋寿夫			
専決処分の承認																		
第1号	専決処分の承認を求めること(台風15号による施設の被害復旧費、ごみ処理費、人件費等応急処理に要する予算)		可決 賛(9)・否(0)	P3,4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第2号	専決処分の承認を求めること(台風15号による農業集落排水施設の被害復旧費、運用経費、人件費等応急処理に要する予算)		可決 賛(9)・否(0)	P4,5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第3号	専決処分の承認を求めること(台風15号による公共下水道施設の被害復旧費、運用経費、人件費等応急処理に要する予算)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第4号	専決処分の承認を求めること(10月の大雨による施設の被害復旧費、土砂等撤去費等応急処理に要する予算)		可決 賛(9)・否(0)	P4,5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
条例の制定																		
第5号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定(成年被後見人の人権が尊重され、不当に差別されないよう資格、職種、業務等から一律に排除する規定の適正化を図られたことによる条例の制定)		可決 賛(9)・否(0)	P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第6号	芝山町公共施設等総合管理計画検討委員会設置に関する条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第7号	芝山町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会設置条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第8号	芝山町介護保険推進委員会設置条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第9号	芝山町地域包括支援センター運営協議会設置条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第10号	芝山町地域密着型サービス事業者選定委員会設置条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第11号	芝山町地籍調査推進委員会設置条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、特別職の非常勤職員及び臨時的任用職員の任用要件の厳格化)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第12号	芝山町空家等対策の推進に関する条例の制定(空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき「芝山町空家等対策計画」に実効性を持たせるための制定)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
条例の一部改正																		
第13号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定(現行条例の「看護休暇」を「介護休暇」に改め、任期付一般職の一週間の勤務時間について明確化)		可決 賛(9)・否(0)	P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第14号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、県で整備された会計年度任用職員を含む非常勤職員の育児休業に関する制度に準拠するための一部改正)		可決 賛(9)・否(0)	P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第15号	特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正(一般職の会計年度任用職員制度の創設に合わせ、県の最低賃金の動向に鑑み、日額の報酬額の見直しを目的とした改正)		可決 賛(9)・否(0)	P2,3,5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
条例の廃止																		
第16号	芝山町特別土地保有税審議会条例の廃止(地方税法等の一部を改正する法律により芝山町特別土地保有税審議会条例の設置根拠条が削除されたことによる廃止)		可決 賛(9)・否(0)	P3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
訴訟の提起																		
第17号	訴訟の提起(町有地の明渡し及び当該地に存する建造物取去等並びに訴訟費用の負担及び仮執行宣言を求めるもの)		可決 賛(9)・否(0)	P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
規約変更の協議																		
第18号	山武郡市広域行政組合規約の変更に関する協議(組合の事務事業の見直しによる老人福祉法による老人デイサービスセンター事業の廃止し共同処理する事務から削除するもの)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
令和元年度補正予算																		
第19号	一般会計(第3号)(台風15号被災者、被災事業者等の復旧整備等で農業費など6億3735万8千円を増額し、総額60億498万3千円とする)		可決 賛(9)・否(0)	P4,5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第20号	国民健康保険特別会計(第1号)(総務管理費、療養費、後期高齢者支援金及び介護納付金等580万6千円を増額し、総額10億1134万6千円とする)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第21号	農業集落排水事業特別会計(第2号)(総務管理費7万9千円を増額し、7374万6千円とする)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第22号	公共下水道事業特別会計(第2号)(総務管理費及び事業費387万7千円を増額、繰越明許費578万円を設定し、総額2億6238万7千円とする)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
第23号	介護保険特別会計(第2号)(介護予防サービス等諸費、高額介護サービス等費及び特定入所者介護サービス等費484万4千円を増額し、総額7億749万8千円とする)		可決 賛(9)・否(0)	P5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○
人 事																		
第24号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の意見を求めること(任期満了となる1名の委員を再任するもの)		可決 賛(9)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○

抜け出す 一番の方法は やり抜くこと

芝山町の様々な課題や将来的な計画などを、提出議案とは関係なく議員個人として自由に考えを聞くことのできる一般質問—。

12月定例会では災害被害や対応策を中心に6名の議員が登壇しました。

12月定例会 一般質問

- ①岩澤達弥議員…………… P 8
 - ・台風の被害者対策について
 - ・空港の深夜便について
- ②坂井慶子議員…………… P 9
 - ・第二保育所周辺の豪雨対策について
 - ・子育て関連施設のあり方検討委員会の答申について
- ③小嶋秀樹議員…………… P 10
 - ・財政改善と財源確保について
 - ・ひとの創生について
 - ・地域活性化施策について

- ④實川嘉一議員…………… P 11
 - ・空港の機能強化対策について
 - ・台風関連対策について
- ⑤川口幸雄議員…………… P 12
 - ・人口減少問題について
 - ・町の税金について
 - ・町の魅力を伝える教育について
 - ・道路整備について
 - ・町の合併について
 - ・町の知名度アップやアイデア募集について
- ⑥麻生孝之議員…………… P 13
 - ・空港移転用地のインフラ整備について
 - ・公共交通の利便性向上について

※12月定例会の傍聴者は20人でした。

【一般質問】芝山町議会の場合、質問時間は答弁を含めて60分以内とされており、一つの項目に関して再質問は2回までとされています。

photo/1月12日 芝山町成人式

被災者に救いの手を



被災したハウス

補助金に上乗せを

問 全国から寄せられた義援金を被災者に、見舞金として配分すべきではないか。

答 【町長】町に寄付いただいた災害見舞金は、水や非常

食、避難所設営費、道路災害復旧費など幅広く活用したいと考えています。

問 被災農業施設等復旧支援事業で町は20%補助を義務付けられているが、更に共済加入者には5%、共済未加入者には3%を上乗せ補助できないか。

答 【町長】財源等勘案し、町単独での追加助成は非常に厳しい状況です。

答 【財政担当課長】現行の20%でお願いしたいと考えています。

問 被災農業施設等復旧支援事業では千葉県に準じて下限を20万円で設定したが、被災者に広く利用してもらえよう国に準じて下限を設定すべきではないか。

答 【町長】共済等の保険料負担、施工業者の意向など勘



岩澤 達弥 議員
(平成会)

(所要時間58分)

案した結果、町下限額を設定しました。

問 福祉センターは停電時に全く機能しなかった。

答 福祉の拠点である福祉センターに非常電源装置を備えるべきではないか。

答 【町長】一時的な財政負担とならないよう計画的に整備を進めたいと考えています。

どこまで増える深夜便

問 10月27日からの冬ダイヤで、21時台、22時台、23時台の定期便はどれだけ増えたの



福祉センターを救った電源車

か。

答 【町長】週あたり21時台78回、22時台96回、23時台30回増加しました。

問 空港会社田村社長は「まだ十分ではない。引き続き23時台の就航について航空会社に働き掛けていきたい」と説明。空港会社は、23時台の就航をどこまで増やしたいのか。

答 【町長】LCCの機材稼働率向上、貨物便の速達性向上、航空会社・お客様の利便性向上などニーズに対応したいという趣旨で発言したと聞きました。

人口増対策急ぐべき

問 はにわ台団地、バルールド団地の空き地に、新規人口を想定しているがどのような手法で進めるのか。

答 【町長】空き家・空き地対策の推進、アクセス向上、上水道整備、下水道維持管理など良好な住環境の維持向上、利便性確保により定住人口増につなげていきます。

再度、子育て施設のあり方を問う

豪雨時の対応は

問 10月25日の午後、第2保育所園庭が一部冠水する状況になった。安全対策はなかったのか。

答 【町長】 以前にも大雨対策として砂入れや土のうを積みましたが、今回の雨量はそれをこえてしまい裏山からの雨水が水路ではさばききれず、園庭に流入してしまいました。今後はさらに土のうの積み増しをします。

問 子どもは高齢者と同じ「要援護者」である。保護者への連絡体制や避難勧告には早急な対応が必要ではないか。

答 【子育て保健衛生担当課長】 今後、保護者には芝山キッズメールを使ってより早く情報発信します。あわせて町の防災

メールの登録もお願いします。

問 県では令和2年に洪水浸水想定区域が見直されるが、町の洪水ハザードマップはどうか。

答 【町長】 平成23年3月の作成から8年が経過しておりますので、県の内容を反映し、町では令和3年度に更新し、全戸配布を致します。

現状では

「利便性」に疑問

問 子育て関連施設の検討委員会の答申で、現在の第二保

育所と第一保育所の2園を残す方針が出された。しかし、その後の9月の台風や10月の豪雨で、周辺も含めた被害状況を考



豪雨翌日、増水した高谷川

えれば高谷川に近い第二は安全面で不安が残る。高台で水害のリスクがない第一保育所に新たな施設を建て、質の良いサービスを集約すべきでは。

答 【町長】 第二保育所は新耐震基準の建物であり、長寿命化する方が低コストです。また、送迎する保護者にとっても、町の北部と南部に2園ある方が利便性が良いと思われます。

問 現状の保育サービスは園によって内容が違う。例えば0歳児保育は第二だけなので、兄弟で違う園に通ったり、土曜保育は第一だけなので、一人で2か所通う子もいる。「2園化の利便性」をうたうなら、すべての園に同じサービスを提供させなくてはならない。それには相応の設備費や人件費もかかってくる。その分のコストは検討されているのか。

答 【町長】 確かに芝山より人口の多い町で一つの子ども園で運営するところもあります。当面は今後の人口動向を見据えながら、できる限りのことはしたいと思います。



坂井 慶子 議員
(創芝会)

(所要時間41分)

一歩踏み出す 勇気を期待して

財源無くして発展無し

問 新規財源を増やすため、ふるさと納税の返礼品をもっと充実すべきではないか。また、企業版ふるさと納税の対象自治体となるべきではないか。

答 【町長】 返礼品の充実は喫緊の課題と考えています。企業版ふるさと納税は国の認定が必要であり、これに資する事業はやっていません。

問 圏央道296号線IC周辺の開発計画、現況と見通し

は。

答 【町長】 産業拠点としての可能性について、はにわ道沿線を含めて委託調査しています。

問 風和里の収益確保のため、今後どんな事業を展開していくのか。

答 【町長】 12月から、空の駅レストランのスタンパカード、道と空「風和里」共通の商品券を発売しています。

問 地域電力会社「成田香取エネルギー」という公益事業会社、これを参考に税金を確保する、そんな発想も必要ではないか。

答 【町長】 状況を見ながら検討したいと思います。

問 新規事業を実施する時、国・県の交付金や補助金事業に



小嶋 秀樹 議員
(清祥会)

(所要時間59分)

敏感でなければならぬし、そのための人材育成や体制整備が必要ではないか。

答 【町長】 たえず職員には指示していますが、周辺市町や関係組織との人脈づくりも重要だと考えています。

人材づくりは町づくり

問 官学協働事業として、若者に政策アドバイザーとして参加してもらってはどうか。

答 【町長】 千葉大学と連携して、来年度策定予定の第5次総合計画に参加してもらうことを検討しています。

問 プロフェッショナルな職員を育てるため、研修や先進地視察、派遣による人事交流を

積極的にするべきではないか。

答 【町長】 研修や視察は行っていますが、派遣は中断していますので早急に検討します。

問 地区ごとに町長が出向き、町民と語り合う町政懇談会が必要ではないか。

答 【町長】 今後そのような機会をつくっていきたいと思います。

効率的な活性化策を

問 民間意識とマーケティングを行政に反映させるため、各界専門家で構成する「マーケティング推進本部」を立ち上げるべきと考えるがどうか。

答 【町長】 「総合戦略推進会議」で対応しています。

問 空港機能強化に伴う就業者増に対応するため、※PFI方式での住宅事業を展開すべきではないか。

答 【町長】 インフラ整備は町がやるべきことだが、住宅の整備は100%民間による開発事業と考えています。

【PFI方式】(※) 建設費に民間事業者の資金や交付金を充て、自治体が家賃収入の中から、建設費や管理費を分割で民間業者に支払う公共事業の手法。

騒音下住民に 更なる対策を

公聴会、機能強化に賛否

問 成田国際空港の変更許可申請を受け公聴会が開催される方針だが、公述する考えはあるか。

答 【町長】当然のことで、芝山町長として更なる機能強化を推進する立場で公述する予定です。

問 公述するとすれば、その内容は考えているか。

答 【町長】これまでの経緯や約束事項等があり公述し、



防災無線屋外子局

書類として残します。

問 空港敷地面積について、大幅に拡大されたが内容は。

答 【町長】空港会社が施設整備計画、地権者の状況などを踏まえて、精査した結果です。

問 騒音下住民に更なる対策が必要と考えるが。

答 【町長】空調施設の維持管理費補助金の増額交付予定です。また、固定資産税補助金を8割にする事業を検討中です。引き続き住民の方々のご意見をいただき、環境対策の充実を図ります。

被災ハウス、耐候性は

問 芝山議会は農業復興支援策に町独自の支援を要望したが、耐候性を求める被災農業施設等復興支援事業に町で3/10程度の補助金を拠出しては。

答 【町長】町独自の助成は難しいと考えてます。

問 防災行政無線の再編や新規導入の検討内容は。

答 【町長】電波法の改正により令和4年11月までが使用期限であり、親局は更新、屋外子局は改修や位置の見直しを実施します。

問 防災行政無線を聞き逃したら電話で24時間対応の音声応答サービスを導入しては。

答 【町長】費用対効果を考慮したうえで導入を検討します。



實川 嘉一 議員
(創芝会)

(所要時間59分)



倒壊を免れた耐候性ハウス

す。合わせて芝山町情報メールの登録を推進します。

避難行動支援の遅れ

問 芝山町避難行動要支援者避難支援計画の運用状況は。

答 【町長】要支援者名簿を関係機関と取扱いに関する準備を進めております。

問 この計画は、平成30年3月にできており、避難行動の個別支援計画が作成されていてもいい時期と思うが。

答 【福祉保健課長】避難方法や要支援者名簿の共有に時間を要しており、個別避難計画については、今後対応します。

芝山の 未来に花を

人口問題は

問 本町の定住人口減少をどのように考えているか。

答 【町長】 人口減少に歯止めをかける為に調査検討しております。

問 日本各地で人口減少が続く中、本町の未来人口への対策は。

答 【町長】 芝山町第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略・第5次総合計画で将来展望人口を7500人に目標を設定しております。

税収は

問 空港の機能強化により、将来、本町の税収が大幅に増加した場合、主にどのような施策に使うか。

答 【町長】 未整備地区の上下水道・道路整備・老朽化した公共施設及び定住促進等です。

教育は

問 進学や就職を契機に町から巣立つ若者が再び町に戻ってくる様期待しているが、どのような教育が良いか。

答 【教育長】 学校・家庭・地域が一体となり町への郷土愛を育む教育が大切と考えます。

道路問題は

問 小池字龍ヶ塚地先の、町道01-0008号線と県道大里



川口 幸雄 議員
(未来芝山)

(所要時間56分)

小池線の交差部道路改良計画の進捗状況はいかがか。

答 【町長】 現在、地区の同意をいただいておりますが、事業実施に向けて継続協議をしております。

問 境・宮崎地区の町道01-0008号線の芝山タクシー前の安全対策を考えているか。

答 【町長】 速度抑制対策の舗装・路面標示・注意看板等の装置をしているが、一層の安全対策に努めます。

問 境宮崎区内の町道1BL-0129号線の危険区間の安全対策を考えているか。

答 【町長】 危険区間の安全対策として待避所の設置について検討したいと思っております。

答 【まちづくり課長】 すれ違いが出来ない道路ですので回避したいと考えます。

合併問題は

問 過去に市町村合併が論議され、結果的に単独を選択し今に至るが、どのような感想をもっているか。

答 【町長】 財政的な理由で合併を選択した市町村が多かったが、本町は自立を選択し現在に至るが、判断は評価されるところだと思います。

芝山町の知名度は

問 官民一体・町民参加型で全国的に知名度を上げる施策は考えているか。

答 【町長】 観光協会・商工会企業・DMO等町民参加型の官民一体施策を研究したいと思っております。

問 日本各地で人口減少が続く中、未来へ生き残るために官民を問わずにアイデアを募集している自治体もあるが、本町はいかがか。

答 【町長】 先進自治体の事例を参考にアイデア募集の研究をしています。

未来の街づくりに向けて

移転候補地のインフラ整備はどうなる

問 菱田地区の移転候補地の上下水道は。

答 【町長】 上下水道の事業化に向けて調査研究をしているところですが、上下水道事業を展開するまでの間、専用水道で事業を行い、集中井戸や浄水設備を設置して給水することを想定しています。汚水処理については公共下水道が整備されるまで、大型の合併処理浄化槽での対応となります。整備手法としては、宅地造成をする事業者と協議を進め、移転計画との整合性をはかりながら検討していきます。

問 川津場地区の移転候補地の上下水道は。



はにわ台団地浄水場

答 【町長】 菱田地区同様に専用下水道の設置を予定しており、汚水処理については集合処



麻生 孝之 議員
(創芝会)

(所要時間46分)

理方式を検討しております。新しい制度であるため国・県の動向を見ながら市町村管理型の浄化槽整備を調査・研究しています。整備手法については菱田地区と同じ状況で進めていきたいと思っております。

公共交通の利便性向上に向けてその後は

問 高速バスを町内と空港間で乗降が可能にならないか、という過去の質問に対してその後どのような検討をしたのか。

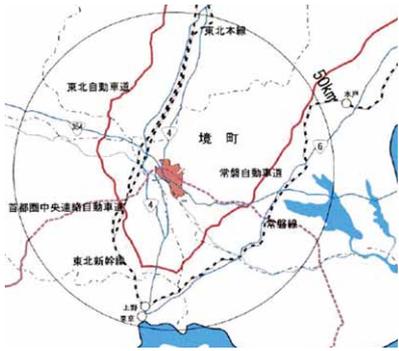
答 【町長】 様々な課題がありますが、事業者と十分協議することで解決できると考えております。新たな公共交通の拠点となるバスターミナルの整備と合わせて検討を実現させていきたいです。



役場発高速バス

問 公共交通の拠点整備や交通ネットワークの構築について、その後どのような検討をしたのか。

答 【町長】 町拠点創出可能性調査を行い、小池地区交通結節拠点基本計画を今年の8月までに策定しています。交通環境の現状と課題の整理、交通結節点の必要性、整備目標や方針の検討、拠点施設及び関連施設の整備方針などを検討し、バスターミナルの整備にむけた取り組みを進めています。



○茨城県境町の概要
 ・人口 24,137人 (R.1.12.1)
 ・面積 46.59km²
 ・一般会計予算 125億8100万円 (R1年度)

常識を覆す 地方創生への取り組み

芝山・多古町議会連絡協議会行政視察研修会

ふるさと納税の活用や様々なアイディア事業の実践により、全国から注目されている茨城県境町を11月6日に視察しました。

全国から視察申し込みが殺到する町

茨城県境町は千葉と埼玉の県境に位置し、H29年の圏央道の開通により6つの高速道路が接続したことで、関東圏の交通アクセスが格段に向上しました。こうしたインフラ整備を追い風として、新たな産業用地を整備し企業誘致を進める一方で、働き手となる子育て世代の転入を全面的にサポートするなど、画期的な施策を数多く打ち出し、ここ数年で子育て世代の増加を実現させた自治体として知られています。

テーマは新しい財源の確保

現在の町長が就任したH26年以降、境町は政策実現の資金となる財源の確保に力を入れ、財政力を劇的に回復させることに成功しました。特に「ふるさと納税」では、H30年に全国8位（茨城県1位）まで躍進し、年間60億8200万円もの収入をあげ、他

にも太陽光発電による売電事業で収益を得るなど、通常の税収だけに頼らない新たな財源を発掘し続けてきたのです。

常識を覆す未来型の発想

人口増加政策の中で、特に注目されるのが「教育」「子育て関連」に充てられる予算が、ふるさと納税の約6割にも及ぶということです。

具体的には「中学を卒業する時には英語が話せる」を目標とした「スーパードグローバルスクール事業」で、全国に先駆けた先進的なモデルとして注目を集めています。そして「家庭環境に左右されずに子供の未来を育む」という理念のもと、今後6年分の教育関係事業費が積み立てられており、地元の高校生を対象に町活性化のアイディアを募集し事業化するなど、若者の政治参加や郷土愛の育成にも力を入れています。

新たな財源の獲得で 借金を減らし 貯金を増やす

○新財源 (H30年度実績)

- ・ふるさと納税 60億8200万円
- ・補助金獲得 11億3000万円
- ・太陽光発電事業 2000万円

○貯金 (H30年度末)

- ・25億円…5年で15億円増加



▲様々な政策について語る
橋本正裕町長

○主な定住促進政策

- ・20歳までの医療費助成
- ・18歳までの予防接種一部助成
- ・通学路の防犯カメラ設置
- ・20年定住による一戸建て町営住宅の譲渡
- ・民間資金を活用した集合住宅の建設
- ・英語能力スキルアップ事業
- ・特定不妊治療費の補助

人を育て未来を託す

こうした政策を進める境町役場の職員数は現在約220名。近年は民間企業などで培った能力を行政に取り込むことを目的に中途採用を増やしたり、外部から専門家を参与として任命したり、女性管理職を増やすなど、産官学連携を軸とした組織改革に力を注いでいます。

このように、あるものを最大限に活かして人を育むという町の意気込みや、組織としての躍動感を目の当たりにした、実り多い研修となりました。

英語教育や子育て支援を▶紹介するチラシ

県 11月6日 芝山町議会・多古町議会連絡協議会視察研修 央道 I C 開発と移住促進政策

両町の議員22名で茨城県境町の圏央道 I C 周辺の開発と移住促進政策について視察研修を行いました。境町の橋本町長は、多くの新しい政策を立案、実行し、マスコミにも取り上げられ、特に子育て支援策、定住促進に力を入れています。その手腕で、町の財政再建、人口減少に歯止めをかけ、益々勢いのある魅力のある町となっています。



橋本町長と芝山・多古町議員

地 11月13日 町村議長会全国大会 方創生の実現と来るべき新たな社会に備える



一致団結ガンパローコール

「長期的な復興支援と災害対策の確立・議会の機能強化及び多様な人材確保」等をスローガンに第63回町村議会議長全国大会併せて創立70周年記念式典が東京都内で開催されました。この大会では、スローガンに係る特別決議の他に、令和2年度の国の予算編成及び施策に関する要望や北海道から九州地方の地区要望等も決議され、最後はガンパローコールで団結力を高めました。

町 11月15日 県議長会研修会 村議会をめぐる諸課題

マスコミにも出演している政治評論家の有馬晴海氏と全国町村議会議長会望月達史事務総長、森田健作千葉県知事を講師に招き、千葉県町村議会議長自治研修会が千葉市内で開かれました。

有馬氏は国会議員秘書経験を生かした今後の日本政治を占う話、望月氏は、地方議会議員のなり手不足の深刻化を説明しました。

また、森田知事は、台風15号等の県内の災害についての支援体制について説明しました。



講演のテーマは「どうなる？今後の日本の政治」

My Episode 11

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Q どんなきっかけで、芝山町にやって来ましたか？

長男の小学校入学に合わせ、転居先を探していた時に今の住まいに会いました。子供たちも飛行機が大好きで喜び、家族全員一致で決めました。

Q 芝山町の印象は？

「飛行機」「自然が豊か」他には何があるのかな？というのが最初の印象でした。今はそれが芝山町の良さなのでもっと活かしてほしいと思っています。

Q 芝山町での生活はどうか？

知り合いもない中引っ越して来ましたが、周りのみなさんの優しさ、温かさ、親しみやすさから、まるで何十年も住んでいるかのように、すぐに馴染むことができました。

Q 町に望むことは？

第一は水です。子どもたちが安心して飲む水が、今の生活には欠けています。第二に子どもたちがのびのびと過ごすことのできる公共施設や公園の充実です。子育て支援に力を入れる芝山町だからこそ、子どもたちが将来、安心して住み、子育てをして行ける町にしてほしいです。



吉川 博之さん
ゆみ 由美さん
ともたか 朋孝くん
あつき 敬貴くん
(あけぼの)

Information

令和2年第1回芝山町議会
定例会のお知らせ

3月9日(月)から
24日(火)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。
私たちに一番身近な政治を感じて
みませんか。

子どもたちに安全な水を

編集後記

令和初の初春を迎え、お慶び申し上げます。

議会だよりは、議長を発行責任者に5名の編集委員と事務局員の2名で編集から発行まで行っています。

以下全編集委員による最後の編集後記です。

●みなさんに読んでいただく事を目指して進めています。次号からも宜しくお願いします。 S・I

●8年間編集委員を務め、町民の皆様に見えにくい議会を知っていたため努力しました。 T・I

●議会一丸となり、町の発展を目指して活動している事をこれからもお知らせしていきます。 T・A

●新しいスタイルへ生まれ変わるきっかけを与えてもらった「奇跡」に感謝しています。 K・S

●新人議員とし、64回の編集委員会は勉強になり、実りある議員活動になりました。 K・J

皆様に読まれ・伝わる議会だよりを編集方針に、議会としての説明責任を課してきました。

次号より新編集委員による発行となりますが、引き続き、皆様からのご意見、ご感想をお寄せください。

編集委員一同